

大学・専門学校向けシステム <デジ急便ASモデル版>
学内レポート提出・管理システム
製品のご紹介

スワットブレインズ株式会社
ソリューション営業部

1. 会社概要
2. 学内におけるレポート提出運用の課題
3. 課題解決のポイント
4. 学内レポート提出・管理システム製品概要
5. 専用ハードウェア紹介
6. 製品デモンストレーション

【注意事項】

- 本紙に記載された会社名、製品名及び、ロゴマークなどは全て該当する各社の商標又は登録商標です。

1. 会社概要

社名 スワットブレインズ株式会社
代表取締役社長 加藤 慎二
創立 2007年1月（ビジネス開始は、2003年5月）
本社 京都市中京区烏丸通二条上ル蒔絵屋町267
（営業拠点：東京都新宿区新宿二丁目13番10号）

連絡先 ☎ 075-211-9480(代)
資本金 64,962,500円
株主 (株)ドリームクラフト、(株)アライアンスグループ、ネットエージェント(株) 他
取引銀行 みずほ銀行、京都銀行、京都信用金庫
主要取引先 関電システムソリューションズ(株)、(株)シーイーシーソリューションズ、
(株)エネルギー・コミュニケーションズ、(株)エス・シー・ラボ、宝ネットワークシステム(株)、
九電ビジネスソリューションズ(株)、(株)千代田組、(株)アシスト、インフォコム(株)、
インスパイアー(株)、ディープソフト(株)、(株)富士通ビジネスシステム、(株)両毛システムズ、
(株)ドリームクラフト、ネットエージェント(株)、日立電線ネットワークス(株)



**セキュリティの実現と、業務改善・効率UPを支援する
各種アライアンス製品の企画・制作・販売を行っています。
200社を超えるお客様にご利用頂いております。**

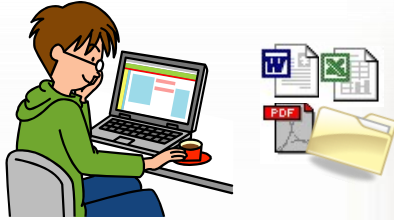


2. 学内におけるレポート提出運用の課題



2. 学内におけるレポート提出運用の課題

生徒から



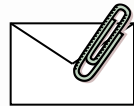
ゼミレポート・卒論・研究報告など

提出



先生へ

・ 電子メールで



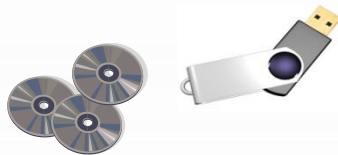
- ① 提出資料のファイルサイズが大容量化しており
電子メールでは送受信サイズ制限があり添付不可
- ② 研究レポートなどでは、秘密扱いしたい内容もあるが
暗号化や秘匿化する運用は困難

・ インターネットで



- ① “宅ファイル便”など、不定な第3者へファイルを
引き渡すことについての問題
- ② 有料サービスを使った場合、生徒向けのID管理と
毎年の予算確保が複雑で困難

・ 媒体で



- ① 紛失するリスク、送付するコスト
仕方ないと諦めがちな運用となっている
- ② ファイル送信側の情報統制管理
いつ・誰が・どこへ送ったか未記録

2. 学内におけるレポート提出運用の課題

- 生徒が作成するレポートのファイル容量は、増大している。また、複数の異なるファイル書式を取りまとめる必要がある。
- E-mail添付して送ると簡単ではあるが、送受信時のファイルサイズ制限があり実行できない。また生徒側にE-mailが送信出来る環境がある前提になってしまう。
- 先生（又は学校）負担で、電子ファイル運搬用にUSBメモリなどの媒体を購入・運用しても故障や紛失のリスクについて対応が難しい。



3. 課題解決のポイント



3. 課題解決のポイント

- 1) 大容量ファイルの「レポートファイル」を簡単に提出できる。
- 2) 生徒側に、電子メール環境があることを前提にしない。
- 3) 毎年の運用において、運用費用が変動(増加)しない。
- 4) 生徒・先生・システム管理者の個々に負担を増やさない。



4. 学内レポート提出・管理システム製品概要



4. 学内レポート提出・管理システム製品概要

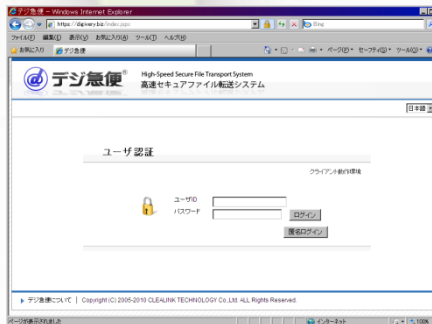
学内レポート提出・管理システムの基本モデル

学内レポート提出・管理システムは、「デジ急便システム」を活用したファイル交換用のWebサーバです。



提出側： 生徒

- ・ インターネットにつながれば提出の場所については制限が無い
- ・ パソコンの種類を選ばない
- ・ ブラウザがあれば良い。
- ・ E-mailアドレスは、携帯でも良い



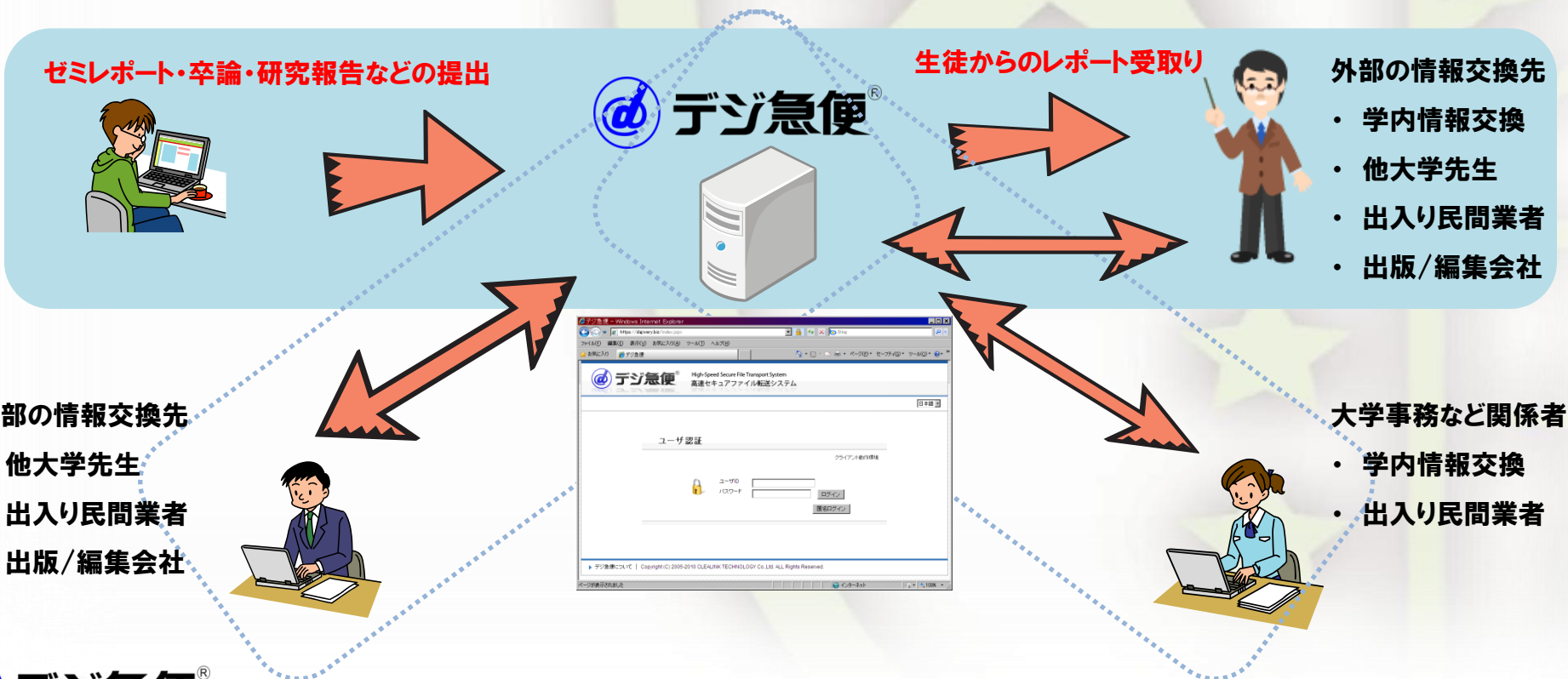
受取側： 先生

- ・ 生徒からの提出があったら、メールで通知が届く。(生徒の提出証明)
- ・ ファイルの受信にパソコンの種類を選ばない。ブラウザがあれば良い。

4. 学内レポート提出・管理システム製品概要

学内レポート提出・管理システムの活用展開

学内レポート提出・管理システムは、生徒→先生間のファイル提出以外にも、外部向けのファイル通信にも展開活用が可能になります。



4. 学内レポート提出・管理システム製品概要

・ 学内レポート提出・管理システムが提供する7つのポイント

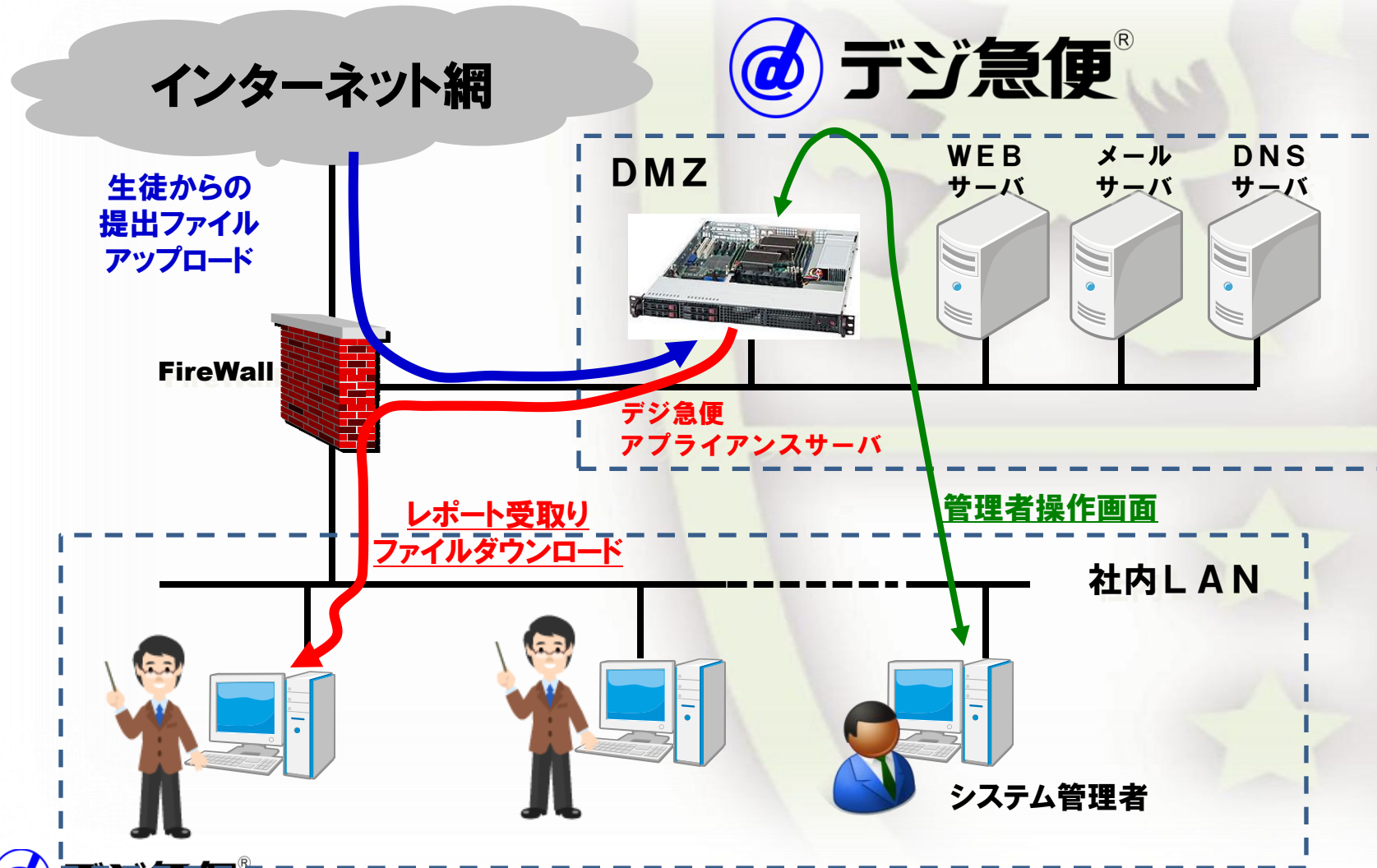
1. 高速ダウンロードで大容量ファイルでもラクラク送受信！
2. 一目で分かる簡単操作！（一般的なブラウザ上での操作）
3. ファイルやフォルダの送受信を行うパソコン種別を選ばない！
4. ファイルやフォルダのサイズを気にせず送受信可能！
5. ファイルやフォルダの自動圧縮・自動暗号化機能！
6. 生徒の利用について、追加課金なし！
7. ファイルやフォルダの送受信記録について、ログ記録を搭載！

単なる無料ストレージサービスの代替えではありません！

（※：上記の機能の一部には、Java 利用環境を前提にしている項目があります。）

4. 学内レポート提出・管理システム製品概要

学内レポート提出・管理システム導入概要



4. 学内レポート提出・管理システム製品概要

学内レポート提出・管理システム（デジ急便ASモデル）標準価格

金額は税抜き価格

No	型名・モデル	導入価格 ※初年度保守込み	次年度 保守価格 ※ソフト/ハード込	備考
1	学内レポート提出・管理 システム(機器提供型) DKEAS-SW10025A	¥3,200,000-	¥670,000-	
2	専用追加ハードウェア DKEAS-1016B-P	¥ 800,000-	¥ 75,000-	
3	学内レポート提出・管理 システム(機器お預かり型) DKEAS-SW15025H	¥ 300,000- /月額	(月額に含む)	

※実際の提供価格については、取扱販売代理店にご相談ください。

- 1) 上記金額には、導入・設置・設定等の作業費用は含まれてません。
- 2) ファイルの最大保存容量は、標準で250GBです。容量の拡大希望は別途ご相談になります。
- 3) 上記金額は、1台のアプライアンスサーバとソフトウェア費用が含まれています。
- 4) 専用追加ハードウェアには、ソフトウェアの事前インストールは終了しています。
- 5) 「機器お預かり型」の場合は、利用環境をお打合せさせていただき、12カ月以上のご利用となります。初期設定費用などはありません

5. 専用ハードウェア紹介



5. 専用ハードウェア紹介

サーバ 仕様

専用サーバの特徴

1. 最新データセンタ仕様にも適合した、グリーンIT対応の省電力サーバ(ノートPC並みの待機電力を実現)で実装
2. IPMIインターフェースを標準で搭載。遠隔地からのリモート管理や制御を実現
3. 標準でRaid構成のディスクを搭載し、システムと保存するデータの安定性と信頼性を確保
4. 万が一のハードディスク障害時も、システムを止めずに部品交換が可能



専用サーバ仕様

本体寸法 (mm)	幅×高さ×奥行き	426mm x 43mm x 558mm 19インチラックマウントサイズ
質量		約13.2kg (最小構成)
プロセッサ		インテル XEON L3426 TDP 45W (1.86 - 3.2GHz)
メモリ容量		6GB(2GB x 3)
内蔵ハードディスク		500GB S-ATAII 2.5インチ Server専用HDD (MTBF 120万時間) × 4
イーサネット		2x Intel® 82574L Gigabit Ethernet Controllers 1x Realtek RTL8201N PHY (dedicated IPMI)
IPMI		IPMI 2.0 with virtual media over LAN & optional KVM-over-LAN support
電源		AC 100V (50/60Hz) 360W (待機時 消費電力 70W)
保証期間		1年 (保守サポートは、導入後 満5年経過時まで)

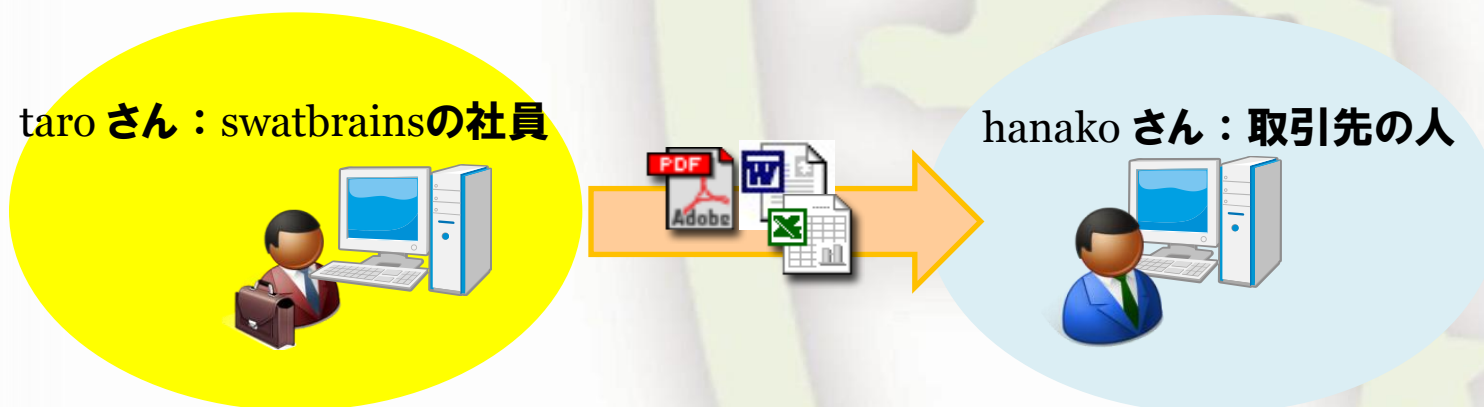
6. 製品デモンストレーション



6. 製品デモンストレーション

• デジ急便のファイル送信機能

- (1) taro さんが、hanako さんに、電子ファイルと、フォルダを送信
- (2) taro さんは、デジ急便システムからどんな通知が来るか
- (3) hanako さんには、どんな風に届くのか



お問合せ先

スワットブレインズ株式会社 ソリューション営業部

Tel : 075-211-9480 ・ E-mail: sales@swatbrains.co.jp

又は、弊社販売代理店各社まで。

<http://www.swatbrains.co.jp/support/index.html>



【 余白 】